### 【や1】

1　NやN①のにはやコップなどがいてあった。②バスはやですぐにいっぱいになった。③そのにはやはあるが、はなかなかにらない。ものをならべたてるのにいる。「XとY」とったはXYのつだけだが、「XやY」はそれにもなにかあるというみがある。2　＋や＋①うちのはにかけると1や2はなんのもありません。②だとわれているでも、いことのつやつはしているだろう。③ももうすぐなんだから、ボーイフレンドがやいてもおかしくない。④はがいいから、5や10ならをかずにしてくれる。⑤いですが、やならがまんできるでしょう。⑥はいが、のやはてられる。⑦のなのにのつやつできないようではります。おおよそのをあげて、それがたいしたではないことをす。「だ」「かまわない」「たいしたことはない」というがく。は1、2（やなど）がわれることがい。(601)

### 【や2】

1　V－るや①「どうしてなんかんだんだ」というのことばをくや、はをっにしておこりだした。②「す」のをけるや、すぐさまはにびった。「…とに」「…とすぐに」の。いい。きことば。2　V－るやいなや①はそれをくやいなや、ものもわずにちった。②そのをむやいなや、にがおそってきた。③のドアがくやや、はなだれのようにしよせた。ひとつのにいてすぐにのことがわれるをす。「…するかしないかのいに」「…するとすぐに」の。きことば。(602)

### 【やがて】

①がわり、やがてきびしいがやってきた。②さなが、やがてりしのつかないにすることもある。③あのはをとざして、だれにしてもだが、やがてわかるがくる。はそっとしておいてやろう。④このがやがてきなになりそしてにそそぎこむ。「まもなく」「そのうちに」という。「…になる」「…にいたる」のような「なでそのようなことになった」というをすとともにわれる。(602)

### 【やすい】

R－やすい①このペンはとてもきやすい。②はさくでしやすいが、さんはこわそうなのでにびにきにくい。③そのはもく、もでみやすいところです。④かたかなの「ツ」と「シ」はえやすいのでをつけてください。⑤はふとりやすいなので、べすぎないようにしているそうだ。⑥そのおもちゃはれやすくてあぶない。イとじようにする。のにいて、そのがにること、こりることをす。としてそうなるがあるときは、たとえば「をしやすい」より「すぐにをきになる」のように「すぐに…する」などのがわれる。「おこりやすい」「きやすい」などは「すぐにおこる、おこりっぽい」「すぐにく」のほうが。のをすことばに「…にくい」がある。(602)

### 【やたらに】

①はやたらにしいだった。②やたらにのどがかわく。なにかかもしれない。③のはやたらにがい。④は、とみると、やたらにしかけてはわれているようだ。⑤このはやたらにをするのでる。がしかったり、がないをす。「やたらと」もう。「むやみやたらに」「めったやたらに」といういもある。(603)

### 【やっと】

1　やっと＜期待の実現＞①をけて、やっとした。②テストもやっとわった。③もしてやっとできるようになった。④やっと、できるところまでした。⑤1995にトンネルはやっとした。⑥きびしくしたので、もやっといたずらをしなくなった。⑦でやっともわる。⑧もかなりできた。これでやっとできる。⑨もはやっとだ。して、あるいはたいへんがかかったで、しがちんでいたことがするをす。「やっとV－た」のでわれることがい。しの「ほっとしたち」や「び」をしたり、「がかかった」「たいへんだった」といったちをす。たに「ようやく」「とうとう」「ついに」がある。「とうとう」「ついに」は、しにとってましいことにも、ましくないことにもうことができるが、「やっと」は、しがちんでいたことについてしかえない。（）いしていたが｛とうとう／ついに｝くなった。のようなで「やっと」をうとしが「がぬことをずっとっていた」ということになる。「とうとう／ついに」は、しがんでいたかどうかとはがなく、いやをてのにったことをすなである。また、「やっと」「ようやく」はしがちんでいたことが、するにわれるので、までしなかったことをすことはできない。（）は、｛やっと／ようやく｝なかった。（）は、｛とうとう／ついに｝なかった。2　やっと＜ぎりぎりの状態＞　しことばにもきことばにもわれる。たに「どうにか」「なんとか」「かろうじて」「からくも」などがある。「どうにか」「なんとか」はしことばなで、「かろうじて」はきことばなややかたい。「からくも」はかたいきことばにわれる。「かろうじて」とのいについてしくは「かろうじて1」を。a　やっとV－た①タクシーをとばして、やっとのににった。②はにもつれこんだが、をりってやっとった。③うちのはやっとになったばかりだ。④がしてから、まだやっとしかたっていない。①②のように、「しかったが、してなんとかうまくいった」というや、③④のようにをすとともにわれて、「そのがいっぱいで、それではない」「そのがない」ことをす。ここでは、③は「になってもない（たいへんい）」④「たっただ」という。b　やっとV－ている①してからは、からわれるで、やっとしている。②はりやすいで、ダイエットをしてやっとのをしている。③をって、やっときているだ。④けで、けったも、えったのおかげで、やっとっているというありさまだった。①②のように、「ではないが、しながらのをっている」というや、③④のように「（ぬ／れるという）のので、なんとかのをっている」というにう。c　やっとV－るN①のは、5がやっとらせるさしかない。②のは、がびをしてやっとくところにあった。③もをしているが、やさしいがやっとめるで、なんかとてもめない。「やっと／なんとか／どうにか‥．できるのN」というをす。「しいけれども、ぎりぎりなんとかできる」というをす。をすといっしょにわれる。d　やっとNだ①はなかなかわらない。まだやっとだ。②このはすごくしくて、なかなかまない。かかって、やっと5ページだ。③のは、もかもめても、やっと10だ。④は、まだやっと18だ。なんかとんでもない。⑤うちのは、まだやっとだ。①～③のように、をすとにいて、「たいへんをして、そのにった」ことをす。しが、「そのが、のにない」とっているにう。また、④⑤のようにやなどをすとにいて、「…にすぎない」「たいへんい／い」というをす。eやっとのN①はべていくのがやっとのだった。②がやっとのでは、のをけるのはしいだろう。③やっとのいで、にをちけた。④やっとのことで、てのをにいれた。「…するのがやっとのN」「NがやっとのN」のでわれて、「そうするのがいっばいので、それのがない」というをす。また、③④の「やっとのいで」「やっとのことで」はなで、「たいへんなやをして」という。f　Nが／…のが　やっとだ①ののは、がるのがやっとだ。②のでは、べていくのがやっとだ。③のはがなくて、にうのがやっとだった。④このはすごくしくて、なかなかまない。に5ページがやっとだ。「そうするのがいっぱいので、それのがない」というをす。(603)

### 【やなんぞ】

Nやなんぞ①のやなんぞでぼくをしてほしくない。②やなんぞにはけていられない。でのためにがんばろう。③やなんぞにっても、やるがなくちゃだめだ。④たったのやなんぞでになってはいけないよ。「…やなにか」というだが、にとらえるにわれる。「やなんか」ともいう。しいい。(605)

### 【やむ】

R－やむ①のごろになってやっとんはきやんだ。②となりのののベルがりやんだ。③りいたがりやんだはのだった。「いていたがわる」の。「く」「る」「る」などのられたとともにわれる。「りやむ」はに「やむ」というのが。(606)

### 【やら】

1　…やら…やら①はレポートやらやらでひどくしくなりそうだ。②スケートはやらつきそいのやらでごったがえしていた。③がんで、はいやらこわいやらでさいはきだしてしまった。④さんにこんなにってもらえるとはずかしいやら、しいやら、なんともおのいようがありません。⑤きのうはでをすられるやらをれるやらでさんざんだった。「…や…などいろいろ」「…たり…たりして」のようにいくつかのからべあげるのにいる。「いろいろあってだ」というでわれることがい。2　…のやら…のやら①きたいのやらきたくないのやら、あののちはどうもよくわからない。②にするがあるのやらないのやらにはわかりません。③うちのはいつもにいるけど、しているのやらしていないのやら、まったくわからない。④こんなにくては、がいいのやらいのやらさっぱりわからない。⑤に、をっていい（の）やらい（の）やらがつかない。⑥カバンをってをるけど、どこでをしているのやら。「つのうちのどちらかよくからない」という。しがにっていたり、ののがはっきりしないのをくっていないときにわれることがい。しことばでは⑥のようにろのの「していないのやらわからない」をすこともい。3　疑問詞…のやら①きのうのにをべたのやらまったくいせない。②おいにをあげていいのやらわからない。③どこにしまったのやらいくらさがしてもつからない。④にったのがいつのことやらはっきりえていない。⑤40もっていないのではじめはがやらさっぱりわからなかった。「なに、いつ、どこ、だれ、どう…かわからない」の。「のやら」の「の」をわないこともある。⑤の「だれがだれやら」はかわからないことをする。ほかに「なにがなにやら」「どれがどれやら」「どこがどこやら」「いつのことやら」などのいがある。しい。4　疑問詞＋やら①なにやらがしいとったら、がだった。②のがいつやらはっきりおぼえていない。③のあとでどこやらそうなバーにれてかれた。④どうやらやっとののがえてきた。「なに」「どこ」などのにいて、はっきりそれとはしせないことをす。①は「なにか、なんだか」②は「いつか」、③は「どこか」、④は「どうにか」にいかえられる。(606)

### 【やる】

⇾【てやる】

### 【ゆえ】

いい。きことば。1　ゆえ①ゆえあってをて、こののにりました。②はゆえなくをかれ、のうちにくなった。③いがありげなでのそばにたたずんでいた。わけ、という。①はなのナレーション。②は「なくをになり」、③は「がありそうな」という。「ゆえあって」「ゆえなく」「ゆえありげ」はいずれもな。2　Nのゆえに①のゆえにをけられないたちがいる。②ののにはにった。「…がで／で」という。…のため。3　…がゆえ①であるがにされることがある。②がであるがに、のれがやまれる。③がしていたがににるもいる。④にえぬがにいたさがつのる。⑤さ（が）のちもあるのだ。のをけて、「それが／となって」というをす。4　…のはNゆえである①は、きでつかまったことか。それでもてないのはさゆえである。②はかにとりわせだ。だがそれでもくのはのゆえである。「…するのは…だからだ」という。なのであえてかをするのをべるのにいられる。(607)

### 【よう1】

1　R－ようがない①こんなにひどくれていては、しようがない。②あののはもうしようがない。③ここまでてしまったからにはもうりようがない。④そんなにひどいことをしたのなら、いのしようがないとう。「どんなをとってもだ」というをす。ほかにながもないようなにいる。「する」「する」などののでは、「＋の＋しようがない」のをとることもある。（）あののはもうのしようがない。2　R－ようで（は）①のちようでとでもなることだ。②えようではサラリーマンもくはない。③あなたのちのちようひとつできまるんだから。④はいようでがつ。⑤はやりようでいくらでもをできる。⑥とはさみはいよう。「え／やりによって」という。③は「R-ようひとつで」のようなで、それだけでのことがまるというをす。のには「どのようにもできる／どうにでもなる」、あるいは「なる／いろいろだ」などのがる。⑥は「いようでどうにもなる」のがされたもので、ものごとはやりによってどうにもできるというのことわざ。3　R－ようによっては①えようによっては、らのもせだったとえるのかもしれない。②そのはやりようによってはとてもらしいものになるだろう。③あのは、ようによってはがているようにえる。「え／やりによっては」ので、やによってがなることをうにう。(608)

### 【よう2】

V－ようののひとつで、しのやをす。「－よう」はのにく（：よう、べよう）。「る」「する」は「こよう」「しよう」となる。のは「お」のに「－う」をつける（：こう、もう、そう）。は「べましょう、きましょう」のように「R－ましょう」となる。1　V－よう＜意向＞　なをすをいて、しののをす。また、されるによって、＜し＞、＜いかけ＞、＜＞など、なるをもつ。ないでは「…しましょう／いたしましょう」などがいられる。a　V－よう＜意志＞①みにはにこう。②こそはよいがとれるようにろう。③にもすることないから、テレビでもようっと。④はっきりしましょう。あなたにはこのはです。⑤A：いかがですか。B：そうですねえ。はしておきましょう。なをすにいて、そのをおうとするしのをす。③の「V－ようっと」は、しことばでいられるりない。く「V－よっと」とされることもある。b　V－よう＜申し出＞①がいのか。おぶってやろう。②しいのなら、ってあげよう。③その、おちしましょう。④はがいたしましょう。⑤までおりしましょう。のためにしがかすることをしるのにいる。のになるをしがのためにしようとするもの。は③～⑤のように「…いたしましょう」や「お…しましょう／いたしましょう」となる。c　V一よう＜誘いかけ＞①もいっしょにこうよ。②ゆっくりしおう。③はみかそうよ。④おたせしました。ではかけましょう。きもといっしょにするようにいかけるのにいる。Bの＜し＞では、をうのがしだけなのにし、＜いかけ＞は、きもしとにするよういかけるである。d　V－よう＜呼びかけ＞①するはのにしよう。②はにけよう。③のにはをいましょう。④にいたずらしないようにしましょう。のに「…する／しないようにしよう」とあるをとる（とらない）ようにびかけるのにいる。くののにれるポスターや、たれなどのでよくいられ、にそれにうようにびかけるい。e　もらおう／V－てもらおう①ビールをもうもらおう。②あんたにはんでもらおう。③ちょっとまでていただきましょう。「（Vて）もらおう／いただこう」ので、にきにをするのにいる。「ビールをください」「んでくれ」「てください」のようなとているが、「（V－て）もらおう」のほうがしのをにしけるニュアンスがい。にのや、のをもつなどでないといにくい。2　V－よう＜推量＞しのをす「だろう」のややめかしいい。きことば。「よかろう／かろう」のようにイの「A－かろう」もこれとのである。しことばでは「だろう（とう）」「でしょう」などをう。a　V－よう①によってはされることもあろう。②このについてはのようなことがえよう。③からはにれましょう。④いではになりましょう。しのをす。をさない「ある」「なる」や、「える」「できる」「えられる」「ありる」のようなのをすものがいられることがい。は「V－まい」となる。きことばで、めかしいい。しことばでは、「だろう」をう。「V－ましょう」は「V－よう」ので、のなどでいられたが、では、「でしょう」がわれる。b　V－ようか①としては、のようなことがえようか。②こんなひどいことをするがこのにあろうか。③こんなにしいをどうしてっておけようか。④そんなげたことがありえましょうか。「だろうか」のきことば。やをす。②～④はので、「…だろうか。いやそうではない」とできる。がいられるがい。3　V－ようか＜意向＞の「V－よう」にの「か」がついたもので、しのにかながあったり、きのをうようなにいる。なは「V－よう」とだが、「か」がくことによってい・いかけのがわっているがなる。a　V－ようか＜意志＞①どうしようか。②ごはにしようかな。③こうか、それともやめておこうか。④のえていること、しちゃおうか。⑤こんなやめてしまおうかしら。⑥これからどうしてらしていこうか。しがそのをしようかどうかったり、がまらないでいるをす。「か」に「かな」「かしら」がくこともある。「かな」「かしら」は、りななので、とにはいられにくく、「ましょうかな／ましょうかしら」などとはわないのが。b　V－ようか＜申し出＞①のわりにがやろうか。②、がとうか。③かおいしましょうか。④いいことえてあげましょうか。がり、がりのどちらのイントネーションでもいるが、がりのときはいかけのちがまる。c　V－ようか＜誘いかけ＞①しようか。②にちわせしようか。③どこかでしましょうか。④いっしょにしましょうか。きもしとにしようといういかけをいかけるのにいる。がりのイントネーションでせられることがいが、がりのときはいかけのちがまる。d　もらおうか／V－てもらおうか①おをもらおうか。②これ、コピーしてもらおうか。③には、しばらくをはずしていただきましょうか。④A：もうすぐ、るといます。B：じゃ、ここでたせてもらいましょうか。にきにをするのにいる。「か」がくことによって、たった、しがそのようにえついたというやためらいのちがわるので、それがないよりなのがしやわらげられる。、にのがにしてう。4　V－ようが　「V－ても」のきことばなで「どのようなをとっても／どのようなであっても」というをす。ろにはそれにかかわらずすることがらや・や「だ／だ」などののがく。「V－ようと」ともいかえられるがいが、「ても」とはいかえられないことがある。a　V－ようが①どこでをしようがのでしょう。②になんとわれようが、のめたことはする。③がどうなろうが、のったことではない。のことがらにされずにのことがらがすることをす。には・や「だ／だ」のようなのがいられる。ｂ　うがV－ようが①けようがにいようが、あなたのです。②がろうがやりがろうが、はします。③みんなにわれようがバカにされようが、にしない。、あるいはののことがらをねてべ、「がこっても／どのようなことをしても」というをす。はのAと。c　V－ようがV－まいが①あなたがしようがしまいが、はします。②をやろうがやるまいがのでしょう。③パーティーはしようがしまいが、さんのです。じのとのがいられ、「どちらのをとったとしても」というをす。「…してもしなくても」のかたいい。5　V－ようじやないか①にもうじゃないか。②みんなでがんばろうじゃないか。③よし、そんなにおれとしたいのなら、けてとうじゃないか。④は、りかそうではありませんか。なをすにいて、のをくしたり、ににするよういかけるのにいる。「V－ようか」よりもにするきかけのがく、にがいる。は「…ましょう」をう。なは「…ようではありませんか／ないですか」となる。6　V－ようと「V－ても」のきことばなで「どのようなをとっても／どのようなであっても」というをす。にはそれにかかわらずすることがらや「だ／だ」などののがく。「V－ようが」といかえできるがいが、「ても」とはいかえられないことがある。a　V－ようと①なにをしようとのでしょう。②どこへこうとあなたのです。③どんなににされようとをたてるでもなくはひたすらいている。のことがらにされずにのことがらがすることをす。には「だ／だ／ない」といったのがる。b　V－ようとV－ようと①しようとけようとがすべてだ。②あなたがこうとわめこうと、にはない。③こうとやめようとのだ。④ぼうとしようとおきなようにしてください。⑤ておうといておうとごに。⑥けちしようとしようとにしろ。、あるいはののことがらをねてべ、「をしてもかまわない／だ」といったや、どのようなをとったでも、それとにのことがらがすることをす。c　V－ようとV一まいと①こうとくまいとあなたのだ。②たくさんべようとべまいとはじだ。③がにおうとうまいとにはのないことだ。「…してもしなくても」というをす。d　V－ようとも①にどんなにされようともめたことはする。②たとえどんなことがころうとも、からはれない。③どんなにかされようとも、はとしたをくずさなかった。④いかににまれようとも、がしくてはせとはえない。「V－ようと」に「も」がついたもので、「V－ても」のきことばない。・は「も」がつかないとだが、こちらのほうがしめかしいニュアンスをもつ。「（たとえ）どんなに／いかに」などをうことがい。7　V－ようとおもう①おにはにこうとう。②はもっとろうとう。③はくようとっている。④のをめようかとっている。⑤にもうとはわない。⑥あなたはこのをけようといますか。なをすをけて、しのやをすのにいる。はきのをうとなる。また、④の「かとう」は、しにいやためらいがあることをす。「V－ようと（は）わない」はそのようながしにないことをす。「つもりだ」とているが、「つもりだ」はのをすことができるでなる。（）さんはするつもりだ。（）さんはしようとう。なお、「V－るとう」はしのではなくをすため、をしたいはえず、「V－ようとう」をわなければならない。（）はへくとう。（のとしてはり）（）はへこうとう。8　V－ようとする　a　V－ようとする＜直前＞①はをらせようとしている。②かったみもじきにわろうとしている。③はのにもうとしている。④りにさしかかろうとするでがエンストをこしてしまった。⑤おにろうとしていたところに、がかかってきた。やがまったりわったりする「・」というをす。「まる」「わる」などの、のにわらないながわれるのがだが、「V－ようとするところ」のようなでは、なもわれる。ながされるは、やなのことがい。b　V－ようとする＜試み＞①はにろうとしている。②は25になるにとかしようとしている。③いくらいそうとしても、がいせない。④ののびんをとろうとして、をみはずしてしまった。⑤にやろうとするがなければ、いくらってもです。⑥ようとすればするほど、がさえてきてしまった。なをすをけて、そのをしようとしたりみたりすることをす。c　V－ようと（も／は）しない①うちのはいくらってもをしようとしない。②のさんはにってもひとつしようとしない。③そのはべをうけつけようとしない。④をかけてもりこうともしない。⑤はこのいをおそらくしようとはしないだろう。なをすをけ、そのやをおうとするがないことをす。「も」がにった「V－ようともしない」は、「…しようとさえしない」という、をするい。⑤のように「は」がにることもある。9　V－ようとはおもわなかった①こんなことになろうとはわなかった。②がこれほどまでがろうとは、もしなかった。③が、たったのでにしようとはにもわなかった。④たったのでがしようとはしなかった。「なる」のような、のにわらないことがらをすなをけて、「そのようになるとはしなかった」というをす。③④の「しよう」「しよう」は、「／できる」「／することになる」のような、にそうなるというをしており、しのをすものではない。にくは、「う」には、「／する」などのが、いつも「－なかった」のでいられる。きことば。10　V－ようにもV－れない①がくて、きようにもきられない。②まわりがうるさくて、ちいてえようにもえられない。③がすぎてろうにもれない。④がっているので、でぽうにもべない。なをすにいて、「…しようとってもできない」というをす。にはじがわれる。そうしたいといういがあるにもかかわらず、それをにするがあるようなにわれることがい。(609)

### 【ようするに】するに

①するに、はだ。②いろいろはあるが、するにのえはい。③するにさんがりないのだ。④≪にいろいろしたあとで≫　するに、がいたいことはこれにきる。⑤≪のをさえぎって≫するに、のえはおまりのものだね。⑥するに、はがいたいのだ。これまでべてきたことをして、のをいうや、のをしたり、するようなにいる。のをまないのりきのをべるでのにはさない。このは「」などをう。きことば。（）したが、するにチームはけてしまった。（）したが、チームはけてしまった。(615)

### 【ようだ1】

Nのようだ　A／V　ようだナのをし、、は「ように」「ような」となる。1　…ようだ＜比況＞　a　ようだ①このはまるでのようです。②のはのようにたい。③はったようにりけた。④んはがついたようにきした。⑤あたりは、をったようにまりかえっている。⑥はいようによくれた。⑦6がたばかりなのにのようなさだ。⑧はれるようなのにつつまれた。⑨をるようなさがいている。ものごとの・・や、のを、はそれとなるのかにたとえてするのにう。のたのものごとにたとえるだけでなく、くののものにたとえるもある。やにくことがいが、まれに⑥のようにイにくこともある。しかし、ナにくことはない。また、のように「あたかも」「いかにも」「さながら」「まるで」「ちょうど」などの、たとえのをえるをうこともある。（）はすっかりさびれてしまって、まるでがえたようだ。（）がにい、あたかもとがいっしょにたようだ。にしたがい。なはこのほかに「をつかむような／をったような／のにじむような／がれるような／ぶようにれる／をのようにしてす」などがある。しことばでは「みたいだ」をよくう。また、きことばでは「ごとし」がわれることもある。b　V－る／V－た　かのようだ①はなにもらなかったかのようにるっていた。②はあらかじめっていたかのように、としていた。③はたこともないのに、いかにものでてきたかのようにす。④にでもいるかのようなせなだ。⑤はのことをめていたかのようなをとった。⑥あたりにまれ、まるでにいるかのようだ。の、タをけ、はそうでないのに、そうであるかのようにるったり、じたりするをす。としたり、なことがらをたとえにげてうがい。2　…ような／…ように　a　…ように＜例示＞①あののようにがペラペラせたらいいのに。②ニューヨークのようにのがむでは、のなをわうことができる。③がだったように、たちもみなぞろいだ。④がするようにあとについてってください。⑤がおっしゃったようにおえしておきました。「VようにY」というで、Yでべることがらとや、などのでするなやをとしてげるのにいる。④は「をして」という、⑤は「とおりに」でいかえられる。＜＞をす「ようだ1」が、それとはなるのことがらを「まるでXのように」とたとえるであるのにし、このは、YとじやをもつもののなとしてXをりげるである。しかし、このつのはしており、はっきりとできないもある。b　…ようなN　＜例示＞①をひいたときは、みかんのようなビタミンCをくむをべるといい。②あなたのようなごなにはなかなかえません。③これはどこにでもあるようなものではない。④はあなたがっているようなではない。⑤このままっておくと、りしがつかないようなことになりかねない。⑥これをべてもぬようなことはありません。してください。⑦をんでもよくならないようなはにしてください。ののすをとしてすのにいる。えば「みかんのような」では、のはのがすものよりのをす。をけるは「ような」がなくてもはりつが、そのでにいがじる。えば⑦から「ような」をいて「をんでもよくならない」とえば、そのようなのだけにしてうだが、「をんでもよくならないような」とえば、「これにもいろいろながあるが、えばそのような」というである。c　…ように＜前置き＞①ごじのように、はのいです。②あなたがおっしゃっていたように、はになですね。③すでにべたようにアフリカのはなにある。④ことわざにもあるように、にったらそののにってらすのがである。⑤あのにこにこしたがしているように、はとてもるいのです。にべられたことがらやのと、これからべることがらがするものだということをす。でをうのれをするのにいる。「とおり」でいかえができる。d　つぎのように／いかのように①はのようにまとめることができる。②にはのようなもあった。③のをまとめれば、のようになる。④ですように、がの　はがるである。あらかじめしておいてから、でなをすのにいる。きのでうときは「のように」「のように」となることもある。(616)

### 【ようだ2】

Nのようだ　Naなようだ　A／V　ようだ　やナは「Nの／Naなようだ」のほかに、「N／Naだったようだ」「N／Naじゃないようだ」などのもある。1　…ようだ＜推量＞①あのはこののではないようだ。②どうやらのけのようだね。③はおがおきなようだ。④こちらのがちょっとおいしいようだ。⑤どうもをいてしまったようだ。⑥あのは、かがでしているようだ。⑦ざっとたところ、500はまっているようだ。ものごとについてしがもつやなをす。ものごとのやのについて「となくそんなじがする／そのようにえる」というふうに、そのやをとらえてするもので、しの・・・などといったものをしてとらえられたやをべたり、そのようなをしてしがなをべるようなにいる。すでにべたことがらをけるはのように「そのようだ」「そんなようだ」がわれる。（）A：がってきましたね。B：ええ、そのようですね。これは、をすで、「ようだ」をいないで、「そうですね」といってもよいようなである。このように、「ようだ」はをけにしてえめにするときにいられ、「どうやら」「どうも」「となく」「だか」などのをうことがい。くだけたしことばでは「みたいだ」がいられる。2　…ようなきがする　…ようなかんじがする①ちょっとをられたようながする。②もうにはないようながする。③あまりほめられるとちょっとくすぐったいようなじがする。④となくなことがこるようながした。⑤したら、だかがくなったようなじだ。「ような」のに「」「じ」「」などのがいて、「ようだ」でわるとほぼのをす。3　…ように　おもう／かんじる①こちらのほうがおいになるようにいます。②なしかのがったようにわれた。③あのはとてもがいいようにえる。④そののはがいつもとうようにじた。⑤のはより、しかいようにじられる。「ように」のに「おもう」「おもわれる」「みえる」「じる」などやをすがき、・のをべたりのをにべたりするのにいる。4　…ようでは①こんながけないようではそれこそる。②きみがかないようではもくわけがない。③こんなことができないようでは、にならない。④こんなをするようでは、まだまだがたりない。「そのようなでは」という。ろににすることがらや、「る／だめだ」のようなマイナスのをう。5　…ようで（いて）①やさしいようで、やってみるとむずかしい。②ふだんはおとなしいようでいて、いざとなるとなかなかカにんだです。③、でなようだが、はで、っぱやいのだ。「かけではこのようなだが」というをす。「／かけは…ようで、は…」などとなることがく、のはなっていることをす。「…ようだが」とうこともある。6　…ようでもあり／…ようでもあるし①のったことがにはかったようでもあり、くしていないようでもある。②このでの30は、かったようでもあり、あっとうだったようなじもします。③ははしたいちがあるようでもあるし、まったくそのがないようでもある。のや、するのことがらをべげて、にしたり、する・がしのにすることをす。。「…ようでもあるし」はきことば。7　…ような…ような①そのようなことがあったようななかったような…②かったようなからないようななじだ。③しいようなかしいようななちである。の6とのだが、こちらのがしことば。8　…ようなら／…ようだったら①このをんでもががらないようなら、としたがよいでしょう。②れるようだったら、おください。③おがよいようでしたら、ハイキングにきませんか。「ようだ」のをすで、「そのようなは」というをす。きことばでは、「…ようであれば」もわれる。(618)

### 【ような1】

①6がたばかりなのにのようなさだ。②はれるようなのにつつまれた。  
⇾【ようだ1】(620)

### 【ような2】

①ちょっとをられたようながする。②あそこにいたようなかなかったような、がはっきりしない。⇾【ようだ2】(620)

### 【ように1】

①あののようにがペラペラしゃべれるようになりたい。②がするようにあとについてってさい。⇾【ようだ1】(621)

### 【ように2】

①こちらのほうがおいになるようにわれます。②なしかのがったようにわれた。⇾【ようだ2】(621)

### 【ように3】

1　V－る／V－ない　よう（に）＜目的＞①ろののにもこえるようにきなでした。②にもめるようにふりがなをつけた。③んをこさないようにそっとをた。④れないようにノートにメモしておこう。にをい、「そのような・をさせるために…する／しないように…する」というをす。「に」はされることもある。「ように」のには、「なる」「できる」などのにわらないなをすやをす「V－れる」、あるいはのなど、なをすがいられることがく、のにはしのなをすがく。のは①～③のようになると④のようにじがある。なお、のがでのもなをすは、「ために」をいるのが。（）がでができるためにはをした。（・）（）がでができるようにはをした。（・）（）でをするためにをした。（・）2　V－る／V－ない　よう（に）＜勧告＞①れをしないようにしてください。②にするようおいします。③をひかないようごください。④はむようにしなさい。⑤はるように。⑥はおしゃべりしないように。きにするやをす。には「しなさい／してください」や、「おいします」などのがくが、されて「ように」でわることもある。また、「ように」の「に」はがだが、⑤⑥のように「ように」でがわるはされないのが。「V－ないように」ので、なの・をすことがい。3　V－る／V－ない　よう（に）＜祈願＞①がにできるようにった。②がさらにされるようしている。③≪≫しいがいきでありますようっております。④≪の≫くなさいますよう、いたしております。⑤どうかできますように。⑥すべてがうまくいきますよう。⑦あしたはがりませんように。やにとって、ましいことをったりする。「ように」のには「る」「する」「じる」「む」「う」「する」「する」などのがいられる。⑤⑥のように、「…よう（に）」でわることもある。そのは「…ように」のにのがいられるのが。スピーチやのめくくりなどでよくいられる。4　V－る／V－ない　ようくに）いう①すぐにるようにわれました。②これからはしないようにしておきました。③りましたら、にするようおえください。④のに、ステレオのをげてもらうようにんだ。に「う」「える」などのをすをい、をにするのにう。なのは、のように「やの＋と＋の」のをとる。（）「すぐれ」とった。（）「ステレオのをげてください」とんだ。5　V－る／V－ない　ようにする①はをさくって、こどもにもべられるようにした。②きなをい、にもみやすいようにする。③できるだけのテレビをるようにしている。④のをねることはわないようにした。⑤には、ましを2セットしてしないようにしよう。⑥ものはべないようにしている。やをさせることをしてする／ける／する、といったをす。④～⑥のようにをったはさせないことをして、というになる。③や⑥の「…ようにしている」は、そうすることをとしているという。たいていの「ように」のにはがいられるが、②のように「V－やすい」がることもある。このは「みやすくする」ともえる。6　V－る／V－ない　ようになる①がせるようになりました。②をかければ、のがえるようになります。③ちゃんはずいぶんにくようになりました。④のはきちんとあいさつするようになった。⑤したらをわないようになった。のをけて、なからなに、あるいはされないからされるにすることをす。①のようにをす「V－れる」がわれることがい。⑤のようににくは、しないへのをす。この「わなくなった」ともえる。(621)

### 【ようやく】

1　ようやく　ようやく　V－た／V－る　ようやくNだ①のいもわりにづき、ようやくのがみめた。②りいたもようやくがって、がしめた。③のはい。7になってようやくがる。④たちも、ようやくになって、それぞれしていった。⑤もわるになって、はようやくれた。⑥とガスは、から3たって、ようやくした。⑦もをして、ようやくのをることができた。⑧はもようやくだ。①～③のように、についてわれて、しづつしてあるになったにう。また、④～⑧のように、いがかかったり、でいろいろなことがあったに、にがきたり、しのやがしたにう。しにとってましいになったにうことがいが、しがにちんでいたとはらない。ちんでいたことがして「うれしい」「ほっとした」ことをしたいには「やっと」をうことがい。2　ようやく　やをかけてするをす。たに「どうにか」「なんとか」「やっと」「かろうじて」「からくも」がある。いけについては「やっと1」を。a　ようやくV－た①タクシーをばして、ようやくににった。②はにもつれこんだが、でようやくつことができた。③にもわたるの、ようやくをとりとめた。「ないところだったが、…した」というをす。いがられたことをべるのにいる。「いをけることができた」というには、「かろうじて…なかった」をう。（）｛ようやく／やっと／かろうじて｝のににった。（）ないところだったが、｛ようやく／やっと｝にはならなかった。（）ないところだったが、かろうじてにはならなかった。b　ようやくV－ている①は、なかけひきで、ようやくなをっている。②からをけて、ようやくをてている。③は、をって、ようやくをしているというだ。「たいへんだが、なんとか…している」というをす。「やっと」をったほどしたじはない。c　ようやくV－るN①とのすきは、がようやくれるさしかない。②にえてもらって、ようやくけるだ。③はにしているが、「ここにある」とわれて、ようやくがくので、たいしたことはない。④は、がびをして、ようやくがくさにしてあって、にはとることができない。をすといっしょにわれて、「やっと／なんとか／どうにか／かろうじて…できるのN」というをす。「しいけれども、ぎりぎりなんとかできる。」というにう。(623)

### 【よかった】

1　V－てよかった①あ、だ。かさをってきてよかった。②、つかってよかったですね。③はおになってよかった。おかげでどおりにける。④もできたしいろんなもできたし、ににてよかったとっている。⑤あの、にかなくてよかったよ。おもしろくなかったんだって。のすやがしたのをいいことだとしていることをす。「よかった」はのだが、しているのはのちである。2　V－ばよかった　a　V－ばよかった①しまった。あいつのをメモしておけばよかった。②あの、っておけばよかった。もうりれてしまったんだって。③がしなびている。にれておいたらよかった。④でんでいないで、もっとくしにればよかった。⑤さんもってあげたらよかったね。「Vばよかった」「V－たらよかった」ので、にはしなかったことにして、すべきだったとするちをす。b　V－なければよかった①こんな、わなければよかった。すぎてとてもられない。②こんなごちそうがるんなら、さっきしなければよかった。③あいつ、がすることをらなかったのか。それならわなかったらよかった。④きのうはあんなにまなければよかった。いでがい。「V－なければよかった」「V－なかったらよかった」ので、してしまったことにして、すべきではなかったとするちをす。3　V－ばよかったのに　a　V－ばよかったのに①のパーティーにあなたもればよかったのに。しかったよ。②そんなにやりたくないのなら「いやだ」とえばよかったのに。③もったらよかったのに。あのこのごろだってってたよ。④じゃなくてがしたらよかったのに。じゃたぶんてないよ。⑤きたくなかったのなら、わればよかったのに。「V－ばよかったのに」「V－たらよかったのに」ので、きがにはしなかったことにして、すべきであったとがったりしたりするちをす。b　V－なければよかったのに①そんなことわなければよかったのに。②あんなにいにかなければよかったのに。③をひいているのなら、スキーなんかしなかったらよかったのに。「V－なければよかったのに」「V－なかったらよかったのに」ので、きがしてしまったことにして、すべきでなかったとがったりしたりするちをす。(624)

### 【よかろう】

①のんびりしたいのなら、にくよりはのがよかろう。②どうせみんなどおりにはまらないのだから、しぐらいれてってもよかろう。③にはめられているが、ならよかろうとってビ－ルを1んだのがいだった。④どうせすぐにってくるんだから、はここにめておけばよかろう。⑤をぶのはいにせたらよかろう。⑥どうしてもきたければアマゾンでもどこでもくがよかろう。ただし、がこってもはらないぞ。「よい」のので「いいだろう」「かまわないだろう」のをす。⑥のように、「…がよかろう」のでとしていられることもある。しことばではいはほとんどわない。(625)

### 【よぎなくさせる】

⇾【をよぎなくさせる】

### 【よぎなくされる】

⇾【をよぎなくされる】

### 【よく】

1　よく　＜頻度＞①はこのによくる。②はでよくへくが、まだものにったことがない。③いはよくでをしたものだ。がいことをす。しばしば、に。2　よく　＜程度＞①よくれなくてっている。②おやつはをよくってからべるのよ。③のをよくんでにえなさい。④≪のでがに≫みんな、よくやった。⑤≪のまでったに≫よくがんばったね。がであることをす。に。に。また、④⑤のようになことをにやりげたをほめるのにいることもある。3　よく（ぞ）＜感激＞①よくいらっしゃいました。②そんななをよくにしてくださいました。③にみんな、こんなくまでよくいてくれたね。ありがとう。④こんなにいところまでよくぞいらしてさいました。なことをのためにわざわざやってくれてうれしいというのちをす。「てくれる」とにいられることがい。4　よく（も）＜驚き＞①おじいさんののなんて、よくもそんないがっていたね。②さん、よくもあんないをにきれるもんだね。③あんなのでよくもでいられましたね。どうやってさをしのいでいたんですか。なことをやったりこりそうもないことがこったりしたことにするきをす。5　よく（も）＜非難＞①よくもみんなのでにをかかせてくれたな。②あなた、よくそんなをつけるようなことをでえるものですね。③あいつ、みんなにあれだけをかけておいて、よくもなでできたものだ。④あの、よくじものべてきませんね。おなかがいっぱいになればなんてどうでもいいんでしょうね。⑤あいつ、ふられたにして「やりそう」ってってるらしいよ。あんなけないこと、よくやるよ。⑥A：お、すこしでもしてやせたがいいんじゃないか。B：よくうよ。おだっていつもごろごろしてをかしていないじゃないか。なことやひどいこと、なことなどをすることにして「どうしてそんなことをするのか」というりや、あきれ、のちをす。「てくれる」とにいられたは、の。⑥はのにして「あなたにそんなことをうはない」というをす。⑤⑥はで「よく」ののみ。(627)

### 【よそに】

1　Nをよそに＜無視＞①はのをよそにくまでんでいる。②をしたは、のプ－イングをよそに、とをけた。③というをよそに、またでのがなされた。④のをよそに、はせっかくったをし、さなをはじめた。「、、、、」などからけられるやをすをいて、それをして、にしないで、というをす。にはながく。2　Nをよそに＜無関係＞①のをよそに、たちはゆうゆうとでにかった。②したは、のブームをよそに、へにかけた。③のをよそに、デパ－トのおコーナーではのおにがまっている。あるをすをいて、それになく、わずらわされないで、というをす。(628)

### 【よほど】

しことばでめるときには「よっぽど」となる。1　よほど　aよほど①こんなをてるなんて、よほどのちにいない。②よっぽどのことがなければ、はここにはません。③あいつはよほどにっているらしい。もにごはんをおごってもらっていた。④よっぽどれていたんだろう。はってくるとごもべずにてしまった。⑤その、けて3もたって？よっぽどよかったんだね。⑥きをわないがをこぽすとは、よほどがつらかったんだろうとう。なからてのではないをす。ことがらのをしてべるにう。b…ほうがよほど①のよりインドネシアのがよっぽどしかった。②こんなにくてのいにむくらいなら、のいのがよっぽどましだ。③よりのがよっぽどよくをってくれる。④をけるよりのがよっぽどになっている。⑤こんなにつらいのならんだほうがよほどましだ。・がく。「（Xより）Yのほうがよほど」のでつのことがらをして、Yのがはるかにがいことをす。Yのことがらのがましいがい。ずっと。2　よほどV－よう①こんなつまらない、よほどめようかとった。②あいつになことをわれてがったので、よほどいしてやろうかとったが、げないのでっていた。③ののいがあまりにもなので、よっぽどでやってしまおうとったが、してていた。④そのはあんまりつまらなかったので、よっぽどでろうとったが、もをたないのでしかたなくまでいていた。「とった」をうことがく、「…しよう」とくうという。うだけでできないにあるにいられ、にのがくことがい。(628)

### 【よもや】

よもや…ないだろう／…まい①よもやけるまいとわれていたがちした。②いくらおにっているといっても、よもやにをしたりはしていないでしょうね。③あんなのではよもやかるまいとっていたが、はにかった。④よもやばれることはないだろうとっていたのに、はのをいていた。とともにって、そんなことはまさかありえないだろうとくするちをす。(629)

### 【より】

1　…より（も／は）　N／V　より（も／は）①のはよりもい。②このシャツのがさっきたのよりがきれいだ。③みのはへかけるよりうちでごろごろしているがきだ。④さんのはしていたよりずっとくのがまってくれました。⑤やらずにするよりは、にでもやってみたがいい。⑥はったよりもだった。⑦のは、がえていたよりもなようだ。「XよりもYのほうがZ」「YはXよりもZ」ので、Xがのをす。くだけたしことばではのように「よりか」「それよか」などのをうこともある。（）レストランよりかのがリラックスできていいんじゃないかな。（）からしにくのもいいけど、それよりにいにってうちでってべない？2　…というより①はというよりけちだとうがたっている。②はきれいというよりはむしろなタイプで、のファッションがある。③のいたは、できがいというより、むしろもうだとったがいいくらいひどい。④あいつはをむというよりしむとったがいいようなみをする。⑤こんなパーティーは、しいというよりもなだけで、ののためのバカぎとしかえない。あることがらについてのやのをするのにいる。「Xというい・もできるが、すればYというい・のがだ」という。②③のように「むしろ」とにわれることもい。3　…よりない　a　V－るよりない①どうしてもにうがきないのなら、もうするよりないだろう。②をってもがない。とりあえずできることをやるよりない。③こんななら、どこでもいいからしてくれるところにするよりなさそうだ。があるで、そのことをするにはないというをす。「…しかない」「…にない」ともう。b　V－るよりほか（に／は）ない①さらあれはうそだったともえないし、しとおすよりほかにない。②はだんだんしくなってきたが、きすこともできないし、とにかくまでくよりほかはなかった。③っておけばあののリゾ－トはむだし、こうなったらをこすよりほかにないとった。のあるにおいて、そのことをするにはないというをす。「…しかない」「…にない」ともう。c　…よりほかに…ない　Nよりほかに…ない　V－るよりほかに…ない①そのはかで、のよりほかにのもこえなかった。②さんよりほかにこのをせられるはいない。③あなたよりほかにれるがいないから、しいのをでおいしているのです。④せっかくのおみでもいいのに、うちでテレビをるよりほかにすることはないのですか。ろにをって、「それにない」ということをするのにいる。「…しか…ない」「…に…ない」ともう。d　V－るよりしかたがない①おがないのなら、はあきらめるよりしかたがないね。②のはでをってするよりしかたがない。③がてしまったので、タクシーでるよりしかたがなかった。④あさってからスキーにきたいのなら、さっさとレポートをいてしまうよりしかたがないでしょう。そのをするのには、でもそうするしかないというをす。「…ほかしかたがない」「…にしかたがない」ともう。(629)

### 【よる】

⇾【によって】⇾【によらず】⇾【により】⇾【によると】⇾【によれば】

### 【らしい】

1　Nらしい　a　NらしいN①はらしいがなくなった。②らしいってどんなのことですか。③あのはにらしいですね。④このところらしいもっていない。じをりしてそののすものののなものをす。b　Nらしい①はらしいだ。②をくなんてらしくないね。③はいかにもらしくなかっこうでれた。④がんだはいかにもらしいやさしいいだった。にき、そのもののながよくれていることをす。2　…らしい　N／Na／A／V　らしい①によるとはらしい。②しくたビデオカメラはとてもらしい。③みんなのでは、あのはではとしてかなりらしい。④はどうやらのをめて、でをるらしい。⑤はどうもがうまくいかなかったらしく、ってくるなりにじもってしまった。⑥そのはにおもしろかったらしく、はもパンフレツトをみしていた。⑦はいかにもでしたらしく、インスタントのものがそのままんでいた。にいて、しがそのをかなりのいことがらであるとっていることをす。そののはからのやなことがらなどなものであり、なるではない。えば、①は、「らしい」としたのは、というによるものだということ。⑤は、「がうまくいかなかったらしい」としたのは「ってくるなりにじもってしまった」というからだということ。「みたいだ」「そうだ」とのいについては「みたいだ2」を。(631)

### 【られたい】

⇾【せられたい】

### 【られる1】

をす。「V－られる」のVがののは「く⇾かれる」「む⇾まれる」のように、のをアのにえて「れる」をつける。のは、「べる⇾べられる」のように、「べ」に「られる」をつける。「る」は「こられる」、「する」は「される」となる。「V－られる」はのをする。1　NがV－られる＜直接受身＞①このではおもにがられている。②のは3からかれることになっている。③このはからわれているいいだが、のなどはのっていない。④、のデパートで1のネックレスやがまれた。⑤されるのカタログをにれた。やをけたものをにしてべるのにいる。の、などでくわれる。はすることができないため、にされないのが。2　NがNにV－られる　a　NがNに（よって）V－られる＜直接受身＞①はいサラリーマンによくまれている。②そのは7にからしたによっててられた。③このあたりのはダイオキシンにされている。④、そのはのによってされた。⑤そのはフォードによってされている。やをけたものをにしてべるのにいる。の、などでくわれる。は「Nに」あるいは「Nによって」でされる。おもに（、など）がりされるや、あらたまったいのときは「によって」がわれる。b　NがN　に／から　V－られる＜直接受身＞①おばあさんがにかまれた。②そのはにしかられて、きした。③はにかわいがられてった。④さんはらないからしかけられた。⑤はなので、だれからもされている。⑥にいだら、のにされてしまった。やをけたをにしてべるのにいる。でこることをののからべるい。は「Nに」ですが、から・・などがえられるこうをすときは「Nから」もわれる。しがかかわるのは、しのからべるためにがわれることがい。また、つのはののからべられるのが。（）にいだら、のがした。（）にいだら、のにされた。c　NがNにV－られる＜間接受身＞①しいときににられて、ができなかった。②A：はいかがでしたか。B：でハイキングにったんですが、でにられましてね。A：それはでしたね。③はさんにげられて、すっかりをなくしてしまった。④どもになれたほどかわいそうなものはない。あるがじたことでにをうけるのからべるのにいる。「がる」、「がる」などのにそれぞれする。は「Nに」でされ、「Nによって」や「Nから」はえない。3　NがNにNをV－られる　a　NがNにNをV－られる＜所有者受身＞①さんはらないにをよばれた。②わたしは、のでをふまれた。③はにをたれてをった。④にをほめられてがきになった。やをけたもののをにしてべるのにいる。あるものにするによって、そのもののがをけたりったりすることをすのにう。にするもの（、、など）は「Nを」のです。これらをにするとにじられるがい。（）のがふまれた。（）はをふまれた。しのからてすべきことは「V－てもらった」などのをすをいることがいが、④の「ほめる」のようにプラスのをつがになるときは、「ずかしい」「だ」など、なんらかののきがされる。b　NがNにNをV－られる＜間接受身＞①せまいでタバコをわれるとがくなる。②くまでにってをされると、がかかってる。③にをされて、とてもべきれなかった。④のテーブルのにをげられるとのしたくができないから、はやくどけなさい。⑤はおめでたいけど、あなたにをやめられるのはだなあ。あるがじたことからにをうけるのからべるのにいる。「（だれかが）タバコをう」「（だれかが）をする」などのにして、そのためにしがっていることをす。は「Nに」でされ、「Nによって」や「Nから」はえない。はされないことがい。(632)

### 【られる2】

①きすぎてからられなくなった。②そんなにくはきられない。をす。⇾【れる1】(634)

### 【れる1】

をす。「V－れる」のVがののは、「く⇾ける」「む⇾める」のように、のをエのにえて「る」をつける。のは、「べる⇾べられる」のように、「べ」に「られる」をつける。「る」は「こられる」「これる」になる。また、「する」については「できる」をう。「V－れる」はのをする。　Vがのの、の「V－れる」はの「V－られる」となるになる（えばが「める・ける」、が「まれる・かれる」）。、ののはももである（えば、もも「べられる」「きられる」）。しかし、のしことばでは、をす「V－れる」の「ら」をかして「べれる」「きれる」とうがえている。また、「NがV－れる」ではなく「NをV－れる」というもえている。1　NはNがV－れるに「NはNがV－れる」のがよくいられるが、・をもつを「Nに」でして、「NにNがV－れる」となることもある。a　NはNがV－れる＜能力＞①リンさんはなっとうがべられますか。②かれにできないスポーツはない。③わたしにかれらのができるだろうか。④めないがあったら、そうってください。⑤このはみしたら、やめられない。⑥どうしてもあののがいせなくてやをかいた。⑦6からをしますので、きられたらてください。や、あるいはのによってであることをす。b　NはNがV－れる＜可能性＞①あのではいつもしいものがべられる。②のはだれでもそのフアツタスができる。③このでは、はでイルカのショーがられる。④わたしがせたらいいのですが、あいにくがいんです。⑤にえないことでも、にならえる。⑥はでりせないので、ひまなど　きにべにくつもりだ。⑦はえがけなかったので、きょうもうたずねてみます。やによってがあることをす。「られる」「える」はのだが、「える」はににってくる、「られる」はそういうやがあってであるといういがある。（）のスポーツニュースはいそがしくてられなかった。（）のスポーツニュースはいそがしくてえなかった。（）ここからいがえます。（）ここからいがられます。「ける」「こえる」のもで、「こえる」はににること、「ける」はそういうやがあってであるということをす。（）ラジオをもってきたので、どこでもがける。（）ラジオをもってきたので、どこでもがこえる。（）どこからかのがこえた。（）どこからかのがけた。、は、「える」「こえる」をいる。（）まれたばかりののはがえない。　（）をつけたら、がよくこえるようになった。2　NはVいち－れる＜性質＞①このはなまではべられない。②こののはめます。③しいかとったが、てみるとけっこうえるだった。④このは300はにれます。もののとしてなことをす。(635)

### 【れる2】

①にはねられてをした。②にしいがかれている。をす。⇾【られる1】(636)

### 【ろく】

1　ろくなN…ない①こんなではろくなにめない。②もパソコンがえないのか。まったくこのにはろくながいないな。③にはられるし、にはふられるし、ろくなことがない。④A：どうもごちそうさまでした。B：いいえ、ろくなおかまいもできませんで。のいくものではないこと、でわるいことをす。2　ろくでもないN①はろくでもないにになっている。②そんなろくでもないばかりんでいるから、がくなるのよ。③A：そんなにがいやなら、いとこおいでもしてしたらどう。B：そんなろくでもないことわないでよ。なんのちもないことをす。くだらない。つまらない。3　ろくにV－ない①テストもいというのに、あのったらろくにもしないんだから。②あいつはからばかりんでろくにもしないくせに、べるときはべる。③せっかくにたというのにだはろくにぎもしないでをいてばかりいた。④ろくにしなくたって、あのはがやさしいからとかなる。⑤そんな、ろくにまなくてもだいたいどんなことがいてあるかはがくよ。にしないことをす。ほとんど…しない、に…しない。(636)

### 【ろくろく】

ろくろくV－ない①さんでのカタログをほどくれたが、どれもろくろくないでててしまった。②はろくろくもしないで、すんなりにしてしまった。③はそのをろくろくみもしないでりててしまった。④にっしてきたは、うちのでをわせてもろくろくもしないんだ。いったいどういうつもりなんだろう。「ほとんど…しない」「に…しない」という。しないことにするなをす。②～④のように、「R－もしない」のでのをすることもい。(637)

### 【わ…わ】

1　…わ…わ（で）①はりにったが、にられるわにうわで、だった。②ははあるわレポートのはいわで、るもない。③このごろしくて、もうはたまるわ、まともなはしないわ……。④あいつはのくせにタバコはうわおはむわはするわ、いことばかりしていてをかせている。くないことがらがになってこるときに、それらをにべてったちをしてす。にそのことでだ、ったというがく。2　V－るわV－るわ①しくできたにったら、がいるわいるわ、なんかえないぐらいのだった。②しくてがたまるわたまるわ、もう2もんでいない。③をしぶりにしたら、ごみがるわるわ、にいっぱいになった。じをりして、やのやがにいことへのきをす。にそのことによってにするがくことがい。(637)

### 【わけがない】

N　な／である　わけがない　Naなわけがない　A／V　わけがない①あいつがなわけ（が）ないじゃないか。②A：？B：なわけ（が）ないでしょ。とりできなくて、もうななのよ。③でのがつわけがない。④こんなしいにスキーにけるわけがない。⑤もしないでんでばかりいて、にパスするわけがないじゃないか。⑥えてみれば、がにしてそんなひどいことをうわけがなかった。そういうことがらがする・がないといういをす。しことばでは「わけない」というように「が」がされることがい。「はずがない」でいかえられる。(638)

### 【わけだ】

1　…わけだ＜独話型＞　N　な／である　わけだ　Naなわけだ　A／V　わけだのやがす・などからにきされるをべるのにいる。し・きがかについてしたりしたりするようなにいられる。a　…わけだ＜結論＞①イギリスとはが8あるから、が11ならイギリスは3なわけだ。②をったら52キロになっていた。は49キロだったから、で3キロもってしまったわけだ。③がんで、のががっている。だからもくなっているわけだ。④はで3いていたので、のにかなりしいわけである。⑤はからをさわるのがです。だからだにワ－プロもえないわけです。「X。（だから）Yわけだ」ので、YがXからのなりき、にきされるであることをす。「だから」「から」「ので」などとにいられることがい。b　…わけだ＜言いかえ＞①のはののだ。つまりとはいとこなわけだ。②はフランスのなレストランで5のをしたそうだ。つまりプロのであるわけだ。③はへってもでギターのばかりしている。するににはほとんどていないわけだが、それでもなぜかはきちんとれているらしい。④は20にをっていたがはっていなかった。つまりいペーパードライバーだったわけだ。⑤はおいしいものをべているがせである。いかえれば、まずいものをべることほどいやなことはないわけで、それがされたものだとなおさらである。「X。（つまり）Yわけだ」ので、XとYはじことがらをしており、XをYでいかえられることをす。「つまり」「いかえれば」「すなわち」「するに」などとともにいられることがい。c　…わけだ＜理由＞①はのできがくなかった。だったわけだ。②はを3とを1っている。らしでしいわけだ。③はみのににかける。のからしたいわけだ。④はをりえてにしたのに、3でやめてしまった。にやりたかったのをめざすことにしたわけだが、もはむずかしそうなので、している。「X。Yわけだ」ので、YがXのであるということをす。「YだからX」といかえることもできる。d　…わけだ＜事実の主張＞①4ともでるわけだから、うちのにずらっと4することになるね。②はめぐりがきで、があるとをってはりしをしているわけですが、このごろはいいがなくなってきたのでにっています。③、のボランティアはすでに10くやってきているわけでして、じゃありませんが、みなさんよりもずっとはあるわけです。そういうのとしてごさせていただいているわけです。④ねえ、いてくれる。にいていにったんだけど、ってきたらなくなってるわけ。あちこちてみたけどつからなくて、しょうがないからにったわけよ。そしたら「かけてなかったんじゃないの」なんてわれちゃって…。がべることはなのあるだということを・するのにいられる。しことばでのがく、にながないでも、にされることもある。のえをべてをするときにいられることがい。　このは②③④のように、きがそのをらなくてもいられることがあり、そのは「あなたもっているでしょうが」というがまれてしつけがましくこえることもある。2　…わけだ＜対話型＞のをけて、そこからにきされるをべるのにいる。そのをにすると、そのがすでにで、そのなけをのからてするがある。a　…わけだ＜結論＞　それなら…わけだ　それじや…わけだ　じや…わけだ①A：さんは8もフィンランドにしていたそうですよ。B：へえ、そうなんですか。それならフィンランドはなわけですね。②A：から23でのにくの。B：へえ、いいわね。じゃ、そののストレスからはされるわけね。「それなら／それじゃ／じゃ…わけだ」ので、のをけてそこからにきされるであることをす。b　わけだ＜言いかえ＞　つまり…わけだ　ようするに…わけだ①A：このいた、がもらえたよ。B：あなたもようやくがめられたわけね。②A：くん、にくのやめるんだって。ったのがゼミのだからしなくちゃいけないらしいよ。B：ふうん。するににがないわけね。「つまり／するに…わけだ」のでののをのでいかえるのにいる。c　…わけだ＜理由＞①A：さん、きいのにいかえたらしいよ。B：へえ。がまれてのがさくなったわけだな。A：いや、そうじゃなくて、にがほしくなっただけのことらしいけど。②A：ぼく、にっすことにしたんですよ。B：いいですね。でもいんでしょう。つてことは、お、けっこうたくさんもらってるわけですね。A：いや、それほどでもないですけどね。がべたことのやをす。d　…わけだ＜納得＞　だから…わけだ　それで叶わけだ　なるほと…わけだ　とうりで…わけだ①A：さん、したらしいですよ。B：ああ、そうだったんですか。それでいつもきげんがいいわけだな。②A：は3もアフリカにフイールドワークにっていたそうですよ。B：そうですか。でのがよくわかっていないわけですね。③A：のさん、したらしいよ。B：そうか。だからのでもにいるわけだ。④あ、がうじゃないか。なんだ。これじゃ、いくらがんばってもかないわけだ。⑤さん、かで4キロやせようとってるんだって。なるほど、ごをいているわけだわ。「だから／それで／なるほど／で…わけだ」のでいられることがい。「X。（だから）Yわけだ」などので、なぜYなのかにっていたが、のをいてその・となるがられたので「そうか。XだからYなのだ」とするちをしている。　でするので、「わけだ」のに「ね」などをうはないが「…わけです」というなのは、ず「ね」「な」などがく。　①では「さんはいつもきげんがいいが、そのがわからない」というで、Aの「したらしい」というをて、「したからきげんがいいのだ」としたことをす。④はのだが、「ドアがどうしてかなし」のかわからない」というで、「がう」ということをし、「がうからドアがかないのだ」としたことをす。④⑤のように、でしたりからいたりしたをでべて、それをすでにっているとびけてをすといういもある。3　…わけだから　a　…わけだから…はとうぜんだ①さんはもインドネシアだったわけだから、インドネシアがせるのはです。②あのはをってをだましていたわけだから、はのことだ。③A：あの、クビになったんだってよ。B：よ。のお、もいんでるのがばれたわけだから。「XだからYはだ」ので、なXをにして、そのXがだからYはのなりゆきであるということをする。b　…わけだから…てもとうぜんだ①はをてからもう8もっているわけだから、していてもだろう。②はをしているわけだからパソコンがえてもなのに、まったくえないらしい。③これだけがえているわけだからもっとくしてもなのに、やバスのはがりするだ。「XわけだからYてもだ」ので、なXをにえるとYということがらがになってもおかしくないという。②③のように、にはYとのがこっていてといっているというにわれることもい。4　というわけだ／ってわけだ①イギリスとはが8あるから、が11ならイギリスは3（だ）というわけだ。②のはののだ。つまりとはいとこ（だ）というわけだ。③A：あしたからにくんだ。B：へえ、いいね。じゃ、のことをれてのができるというわけだ。④A：さん、いかえたらしいよ。B：あ、そう。がまれてのがさくなったってわけか。「わけだ1」や「わけだ2」の＜＞、＜いかえ＞、＜＞のに「という」がびいた。(638)

### 【わけではない】

1　…わけではない①このレストランはいつもがいっぱいだが、だからといってにおいしいわけではない。②はふだんあんまりをしないが、がいなわけではない。しくてやるがないだけなのだ。③のはでまっているが、をんだわけではなく、ってはみたもののいたことさえないというものもい。④からをうことにした。せないわけではないのだが、をしゃべるがないので、いざというときからてこないのだ。⑤のをただってのがしているわけではないが、にしたらかえってするので、どうしたものかとえあぐねている。⑥をするわけではありませんが、はがいてどうしてもけられなかったのです。⑦A：イギリスヘってしまうんだそうですね。B：ええ。でもにするわけじゃありませんし、5たったらまたってきますよ。⑧A：のににきませんか。B：ですか。A：があるんですか。B：いえ、があるわけではないのですが、そのはうちでゆっくりしたかったので…。のやのからきされることがらをするのにいる。「だからといって」「に」「に」などとともにいられることがい。①では「いつもがいっぱいだ」ということからに「がおいしい」ことがとしてきされるが、それはうのだとしている。「おいしいわけではない」は「がおいしいというはまちがいだ」というで、「はおいしくない」というなにべるとなになるので、なになる。って⑧のようなには、「はありませんが」とうよりもにりをうことができる。「そういうわけではないのですが」ともえる。また、③④のように「・みんな」「・まったく」などのとにいると、になり、「しはんだ」「しはせる」というになる。2　というわけではないってわけではない①このレストランはいつもだが、だからといってにおいしいというわけではない。②はふだんあまりをしないが、がきらい（だ）というわけではない。しくてやるがないだけだ。③A：あしたにかない？B：あした、か。う－ん。A：とじゃいやだってことア。B：いや、いや（だ）ってわけじゃないんだけど…。④はへくがしない。だからきたくないというわけではない。ただとなくはもするになれないのだ。「わけではない1」に「という／って」がびいた。④の「だからきたくない」のように「XY」というがじのにされているは「わけではない」ではなく「というわけではない」をうが。(643)

### 【わけても】

①このは、わけても5がうつくしい。②そのクラスのはみんながうまいが、わけてもAさんはがはやかった。③はスポーツだ。わけてもスキーはプロなみだ。④がをるになったが、のはわけてもさがにしみる。あるもののでもに、という。「も」がつかないはではまれ。きことば。しことばではわない。(644)

### 【わけにはいかない】

1　V－るわけに（は）いかない①ちょっとがあるが、はながあるのでをむわけにはいかない。②カラオケにわれたが、からなのでくわけにもいかない。③をしたをしてくわけにもいかず、はしかたなくそこからすることになった。④いくらおをもらっても、おのさんをにさせるわけにはいきません。⑤もう30いをいつまでもやかしておくわけにもいかないが、かとってできるもないのにてけとりすわけにもいかない。⑥A：うちでをっていること、さんにはにしてもらえませんか。B：いや、そういうわけにはいきませんよ。ではだめなことになっているんですから。それにみんなのきでしているんですよ。「そうすることはだ」というをす。に「できない」というではなく、「やな、のからえてできない、してはいけない」ということ。「はおがめない」は、におにくてめないというをしるが、「おをむわけにはいかない」のは、にめないのではなく、えば「はでているからめない」のようにんではいけないというになる。また、⑥の「そういうわけにはいかない」（＝にするわけにはいかない）のようにのをけてうこともある。2　V－ないわけに（は）いかない①のならともかく、あのにみにわれたらきわないわけにはいかない。わるとでどんなめんどうなをしつけられるかわからないのだから。②にはもうをすることにまっていたが、はめんどうでもとをしないわけにはいかなかった。③はでているのでアルコールをむわけにはいかないがこもしにめとわれたらまないわけにもいかないし、どうしたらいいのだろう。④A：あんなハードな、もうやりたくないよ。れるだけじゃないか。B：そういうわけにはいかないだろう。にらったらレギュラーからろされるぞ。のにし「そのをしないということはだ＝しなければならない」というをす。これもや、のがそののとなる。④のように、のやをけて「そういうわけ」（＝やらないわけ）のでもいられる。(644)

### 【わざわざ】

①さんはわたしのれをわざわざうちまでとどけてくれた。②わざわざとどけてくださって、ほんとうにありがとうございました。③かぜだというから、わざわざみかんまでっておみまいにったのに、そのともだちはデートにでかけたとう。④そんなまりのためだけにわざわざまでくのはめんどうだ。⑤してわざわざてあげたんだから、もうすこししなさいよ。かのついでではなく、にそのことだけのためにかをする、というや、ではないが・・などからそれをする、というをす。「のだから」「のに」などとともにうこともい。(646)

### 【わずか】

①さいふのにっていたのはわずか200だった。②そののそののはわずか5だった。③わずか300たらずのそのがいまきなをめている。④わずかなできなをなしとげた。⑤のため、わずかなでらしている。⑥あのもわずかに8をすだけとなった。うしろにをすをって、しがそのをないとっていることをす。また、「わずかに」ので、がきわめてないをす。たった（の）。(646)

### 【わたる】

⇾【にわたって】

### 【わり】

1　わりと／わりに①わりとおいしいね。②きょうのはわりとかんたんだった。③ああ、あの?わりにおもしろかったよ。あるからされることとすれば、という。たとえば②なら「いつものとくらべて」「むずかしいだろうというみんなのにして」などのようなあいがある。プラスでもマイナスでも、どおりではないときにう。かたいにはあまりわない。2　わりに（は）　Nのわりに　Naなわりに　A－いわりに　Vわりに①あのレストランはのわりにおいしいをす。②このいすはがいわりには、すわりにくい。③あのはいわりにがある。④ひとのったにばっかりってるわりにはよくべるじゃないか。⑤あまりしなかったわりにはこののテストのはまあまあだった。⑥さん、よくしたわりにはあまりいいとはえないねえ。あるもののからにされるとすれば、という。プラスでもマイナスでも、ピおりではないときにう。かたいにはあまりわない。(646)

### 【を…とする】

NをNとする①そのはそのをとするというをおこなったようだ。②は、ここに、のをよりとすることをする。⇾【とする2】2a(647)

### 【を…にひかえて】

NをNにひかえ（て）①をにひかえ、はおそくまででいっぱいである。②をまぢかにひかえて、そのゾウにするのたちののいようはたいへんなものだった。③を5にひかえ、レベルのはのめにはいっている。うしろのNにはをすがはいる。あることがにせまっているをす。ののように、あるをともなうものごとのときにうことがい。きことば。(647)

### 【をおいて】

Nをおいて①についてするなら、をおいてにはいないだろう。②マスメディアのへのについてしたいのなら、このをおいてにはない。③もしがれたら、をおいてもすぐににけつけなければならない。「…をにして／のぞいて」の。③の「をおいても」は「どんなでも」というの。(647)

### 【をかぎりに】

Nをかぎりに①をかぎりにまでのことはきれいさっぱりれよう。②のをかぎりにこのはする。③このはをかぎりにすることとなりました。④みんなはをりにんだが、のもってこなかった。「」「」などをすにいて、「そのをにして」というをす。をむをすがわれることがい。④はないで「できるだけきなをして」の。(648)

### 【をかわきりとして】

⇾【をかわきりに】

### 【をかわきりに】

Nをかわきりに①は、としてのをりに、どんどんをげ、になった。②そののヒットをりに、らはコマーシャル、、ミユージカルなどあらゆるへしていった。③のをりに、りのがりした。「それをとして」の。それんになったり、にするをべるのが。「…をかわきりにして」「…をかわきりとして」というでいることもある。(648)

### 【をかわきりにして】

⇾【をかわきりに】

### 【をきんじえない】

①いがけないでをったにはをじえません。②からとえかけるにをじえないもいだろう。③のをらずにんでいるにあわれみをじえなかった。④このなにはりをじえない。⑤はしていなかったが、のらせにはさすがにびをじなかった。あるにして、りやなどのをじないではいられないというをす。えようとしてもそのようなをもってしまうというときにう。かたいきことば。(648)

### 【をけいきとして】

Nをけいきとして①はをとしてをた。②はをとしてスタイルをガラリとえた。③はをとしてへとしたとわれている。④のをとして、がは21をリードするとしてさらにしてゆかなければならない。「」「」などをすにいて、「かのがきっかけ・となって」というをす。「…をけいきに」「…をけいきにして」ともいう。（）はをに（して）をた。きことば。(649)

### 【をこめて】

Nをこめて①のためにをこめてセーターをんだ。②このを、にわらぬをめてあなたにります。③は、のいをめてそのをったそうだ。④は、のみをめて、なをそののにらわせた。「やいなどのをあるものにいで」というをす。をして「NをこめたN」となることもあるが、「NのこもったN」となることのほうがい。（）たちがをめたりをした。（）たちがのこもったりをした。「を」のないのようななもある。（）はめててたそのをことのほかしている。(649)

### 【をして…させる】

NをしてV－させる①あのきびしいをして「もうえることはもない」とわせたのだから、あなたはたいしたものだよ。②あのわからずのをして「うん」とわせるには、ちょっとやそっとのではむりだよ。③あのがんこをしてそのにさせたのだから、のたいせつさをわかいあなたにえられたがする。Nにはほとんどのひとをすがる。「…に…させる」「…を…させる」とおなじだが、「をして」をうと、それをさせることがむずかしいにそれをさせる、というのがい。めかしくかたいい。(649)

### 【をぜんていに】

NをぜんていにV①はにしないことをにそのことをにした。②では、そのことをに（して）、のことをしあっていきたいといます。③は、そののをににのぞむをかためたもようである。あることがらがなされるための、それがなされなければのにめないようなをみたしたで、という。たとえば①では「にしないこと」がそのである。きことば。しことばでは「…をぜんていにして／として」もう。(650)

### 【をたよりに】

NをたよりにV①あなたがいなければ、これからわたしはをたよりに（して）きていけばいいのですか。②そのはしをたよりに、ひとりで「のない」をみつづけている。③いつえだけをたよりに、そのは70き、そしてんでいった。④もちまえのだけをたよりに、はバイクでをしている。「かのけをりて」「かにして」という。しことばでは「…をたよりにして」「…をたよりとして」ともう。よくたに「…をたのみにして」「…をたのみとして」がある。(650)

### 【をちゅうしんに】

NをちゅうしんにV①そのグループはさんをにをめている。②そのチームはキャプテンをによくまとまったいいチームだ。③のはをとしてまわっている。④のは、をににがるみです。⑤このバスは、7と6をにくのがある。「…をにして」の。あるものをにおいた・・のをしめすときにう。「…をちゅうしんにして」「…をちゅうしんとして」のもある。きことば。(650)

### 【をつうじて】

1　NをつうじてV①そのはさんをじてにもつたわっているはずです。②AはBをじてCともにある。③のをじてにはいったによると、はなくとも100をこえた「…をして」という。なにかをしてをえたりができたりするということをべるときにう。わるのは・・などで、はえない。（）このはマドリッドをつうじてパリまでく。（）このはマドリッド｛をって／をして｝パリまでく。きことば。「…をとおして」ともう。2　Nをつうじて①そのはをつうじてあたたかい。②このあたりはをつうじてのたえることがない。③そのは、をじて、さまざまなでされてきたをきつづけた。をすにいて、「あるのとぎれることなくずっと」というをす。きことば。「…をとおして」ともう。(650)

### 【をとわず】をわず

Nをとわず①らはをわずをけた。②のあるなら、やをわずする。③ごろはをわずにするがえている。④のについては、のをわずくをすることとなった。「それになく」「それをにせず」というをす。「」「」などになったがわれることがい。のように「Nはとわず」のとなることもある。（）（アルバイトので）。はわず。きことばな。(651)

### 【をのぞいて】をいて

Nをのぞいて（は）①さんをのぞいて、みんなています。②をのぞいて（は）だいたいあいています。③そのは、のをのぞいて（は）だいたいなだ。④には、このをいて、ほぼしたとってよいだろう。「それをとして」というをす。きことばで、しことばでは「－をのぞけば」や「…のほかは」のをよくう。(651)

### 【をふまえ】

Nをふまえ（て）V①いまのさんのをふまえてしっていただきたいといます。②のをふまえてをめます。③そのごは、がおかれているをふまえてなされているのでしょうか。④のは、のをふまえ、さまざまなからをねたうえでされたものだ。あることがらをやのにしたりにれたりしたうえで、というをす。かたい、きことば。(652)

### 【をもとに】

Nをもとに（して）①にあったをもとにしてをいた。②のうわさだけをもとにしてをするのはよくない。③このにわるをもとにして、フなをってみたい。④からのをもとにのがわれた。⑤をもとにしたをきげた。「あるものを・ヒント・などにして」というをす。をするは⑤のように「NをもとにしたN」になる。(652)

### 【をものともせずに】

Nをものともせずに①らのヨットは、をものともせずに、をりった。②ばくだいなをものともせずに、はになることをきけ、をにちらせた。③のをものともせずに、はのをきした。「しいをにせずちかって」という。ろにはをするというのがく。きことば。(652)

### 【をよぎなくさせる】

Nをよぎなくさせる①のがのをなくさせた。②いがけないゲリラのがのをなくさせた。をすにいて、「そうせざるをないにする」というをす。ましくないをきこすことをすにいる。(652)

### 【をよぎなくされる】

Nをよぎなくされる①でまいがけたため、しをなくされた。②のの、をなくされた。③をしたが、りげのため、をなくされるになった。④これのいをさけるためにがをなくされた。をすにいて、「しかたなく、そうしなければならないになる」というをす。きことば。(653)

### 【んじゃ】

N／Na　（なん）じや　A／V　んじゃ①なんじゃしかたがない。あしたにしよう。②そんなになんじゃ、どこにもけないよ。③こんなにいんじゃ、きょうのはたいへんだろうね。④こんなにたくさんのにられているんじゃしてしまうな。「（の）では」のしことば。⇾【のでは】(653)

### 【んじゃない】

1　んじゃない　N／Na（なん）じやない　A／V　んじゃない①あの、さんなんじゃない？②ほら、があかくなった。あなたさんがきなんじゃないの？③それ、いいんじゃない？くないとうよ。④かぎ？テーブルのにあるんじゃない？⑤さん？もうったんじゃない？「のではないか」のくだけた。のイントネーションでせられる。②のように「んじゃないの」も。はこのほかに「んじゃないか」もう。は「んじゃありません」⇾【ではないか2】2　V－るんじゃない①そんなところでぶんじゃない。②のでるんじゃない！③そんなきたないものをにいれるんじゃない！④そんなさいをきばすんじゃない！⑤いじめられてきなのをっているにして、そんなにごなしに「もっとくなれ」だなんてうんじゃないよ。きのをする。のイントネーションでせられる。しことば。のがよくう。はの「んじゃありません」をうことのがい。(653)

### 【んじゃないか】

N／Na（なん）じゃないか　A／V　んじゃないか①はひょっとしたらなんじゃないか。がてきたよ。②あの、がきらいなんじゃないか。こんなにべしているよ。③あの、いんじゃないかな。くしゃみしてるよ。④さんもるんじゃないか。さんがつれてくるってってたから。「（の）ではないか」のしことば。は「んじゃありませんか」⇾【じゃないか2】(654)

### 【んじゃないだろうか】

N／Na（なん）じゃないだろうか　A／V　んじゃないだろうか①こんなことがきるなんてじられない。（なん）じゃないだろうか。②あの、ワインのがきなんじゃないだろうか。ワインばかりんでたよ。③いくらいだといっても、あのへんはいんじゃないだろうか。④がっている。ではもうずいぶんもったんじゃないだろうか。「（の）ではないだろうか」のしことば。は「んじゃないでしょうか」⇾【ではないだろうか】(654)

### 【んじゃなかったか】

N／Na　（なん）じゃなかったか　A／V　んじゃなかったか①あのはもっとなんじゃなかったか。②としないとったんじゃなかったか。「（の）ではなかったか」のしことば。⇾【ではなかったか】2(654)

### 【んだ】

1　んだ　N／Na　なんだ　A／V　んだ①A：どうしたの。ないね。B：かぜなんだ。②A：どうしてさっきさんとしゃべらなかったの？B：あのはちょっとなんだ。③やっぱりこれでよかったんだ。④コンセントがけてる。だからスイッチをれてもつかなかったんだよ。「のだ」のしことば。は「んです」⇾【のだ】2　V－るんだ①かぜなんだから、くるんだ。②さっさとべるんだ。③ばれたらをするんだよ。④いいかい、なるべくくえにくるようにするから、おとなしくってるんだよ。⑤のがだ。ここはのどおりにするんだ。・をす。おもにがう。は「くるんです」や「くるの」のように「んです」や「の」をうことがい。③④のように「よ」がくとのがくなる。(654)

### 【んだった】

V－るんだった①あと10あればにったのに。もうしくきるんだったな。②A：ひどいだね。B：うん、こんなことになるのなら、もうししておくんだった。③あれ？パンがたりない。もっとっておくんだったな。④こんなになるに、かをっておくんだった。「のだった」のしことばな。⇾【のだった】(655)

### 【んだって】

①さん、おきらいなんだって。②あののケーキ、おいしいんだって。⇾【って】5(655)

### 【んだろう】

N／Na　なんだろう　A／V　んだろう①どもたちがたくさんんでいる。もうみなんだろう。②A：あの、ばかりんでたね。B：よっぽどきなんだろうね。③さんはずっといっぱなしだ。がそんなにおかしいんだろう。④A：もくんだろう？B：はい、くつもりです。「んだ」と「だろう」がみわされた。⇾【のだろう】(655)

### 【んで】

N／Na　なんで　A／V　んで①かぜなんで、はみます。②がりそうなんではやめときます。③あんまりおいしかったんで、ぜんぶべてしまった。④ったはあしたずかたづけるんで、はしてください。⑤いでったんで、おいしくないかもしれませんよ。「ので」のくだけたい。かなりぞんざいにくので、にしてはえない。⇾【ので】(656)

### 【んです】

N／Na　なんです　A／V　んです①A：どうしたんですか。がありませんね。B：ちょっとかぜなんです。②A：どうしてさっきさんとしゃべらなかったの？B：あのはちょっとなんです。③A：どうしたの？？B：いえ、ちょっとねむいんです。④コンセントがけています。だからスイッチをれてもつかなかったんですよ。「んだ」の。「のです」ともう。⇾【のです】(656)